

～ 立志式あいさつより ～



校長 大江 修

『立志』とは、「志を立てること」つまり「自分の将来に向けて、夢や目標を立てること」ということです。今年度、日米通算4000本安打を達成したメジャーリーガーのイチロー選手は、小学校の卒業文集に「将来はプロ野球選手になり・・・」と書いていたという話をよく耳にします。

では、イチロー選手のように志を立てるだけで、自分の夢が叶うのでしょうか？そうではないですね。イチロー選手のこれまでに残した言葉の中から、『夢』実現に向けての手がかりについて述べてみたいと思います。

まず、イチロー選手の有名な言葉に

「努力せずに何かできるようになる人のことを天才というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かできるようになる人のことを天才というのなら、ぼくはそうだと思う。」という言葉があります。「努力に勝る天才なし」ということです。では、何をどのように努力するのでしょうか？

「今自分にできること、頑張ればできそうなこと、そういうことを積み重ねていかないと、遠くの大きな目標は近づいてこない。」と言っています。そして、「夢がだんだん近づいてくると、目標が変わってきます。」と。

手近な小さな目標をいくつも達成していくことで、今まで実現不可能だと思われていた『大きな夢』が最終的に実現可能な目標に変わってくるといことですね。

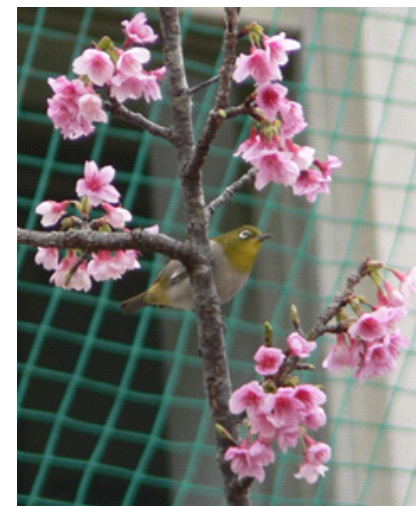
まずは、身近な自分にできることを確実にできるようにし、頑張ればできそうなことから始めましょう。

その積み重ねの上に、君たちの『夢』・『目標』実現が待っています。



祝 立 志

1月28日（金）は朝から雲一つ無い好天に恵まれ、校内の緋寒桜も満開でした。サクラには多くのメジロが集まり、木々の間を戯れていました。まるで二人の節目を祝ってくれているかのようでした。二人の先輩にあたる袴 広哲さんから、「いろいろなことを体験できる良さを生かし、温かい地域に誇りを持って頑張ってください。」という元気の出るメッセージもいただきました。この立志式が、ただの通過儀礼でなく、二人の未来に向けての一つの節目にならんことを祈ります。



小鼓で「よーおっ」 ポン！

1月17日（金）に東京から演奏者の寺井宏明さんをお招きして能楽の体験型講座を行いました。生徒は囃子に使われる楽器を手に取り、指導を受けながら奏でようと挑戦していました。



頑張りました！第3位です！

1月18日（土）に町教職員バトミントン大会がありました。本校は、西阿室小学校との合同チームで参加し、予選を勝ち上がり、準決勝で古仁屋小学校に惜しくも負けました。



おもな2月行事

▼冬休みの課題に各家庭の家訓の提出をお願いしたところ、快く応じてくださり誠にありがとうございました。▼家訓を拝見すると温かい言葉や我が子を励まし、奮い立たせる言葉など、すばらしい内容ばかりでした。▼今月号からタイトル左の欄に掲載していきます。「どこの家庭の家訓かな？」と思いを巡らせてはいかが。楽しみにしててください。

2	月	学校評議員会
4	火	職場体験学習（～6日）
13	木	テスト期間（部活動停止） 教育相談
16	日	まちづくりフェスティバル
17	月	職員会議
18	火	学年末テスト（～20日） 町PTA研究大会
21	金	がっきゅうPTA、授業参観 大島紬着付け体験
26	水	ALT来校、かけはし号
27	木	スクールカウンセラー来校